

呉市糖尿病性腎症等重症化予防事業 のご紹介

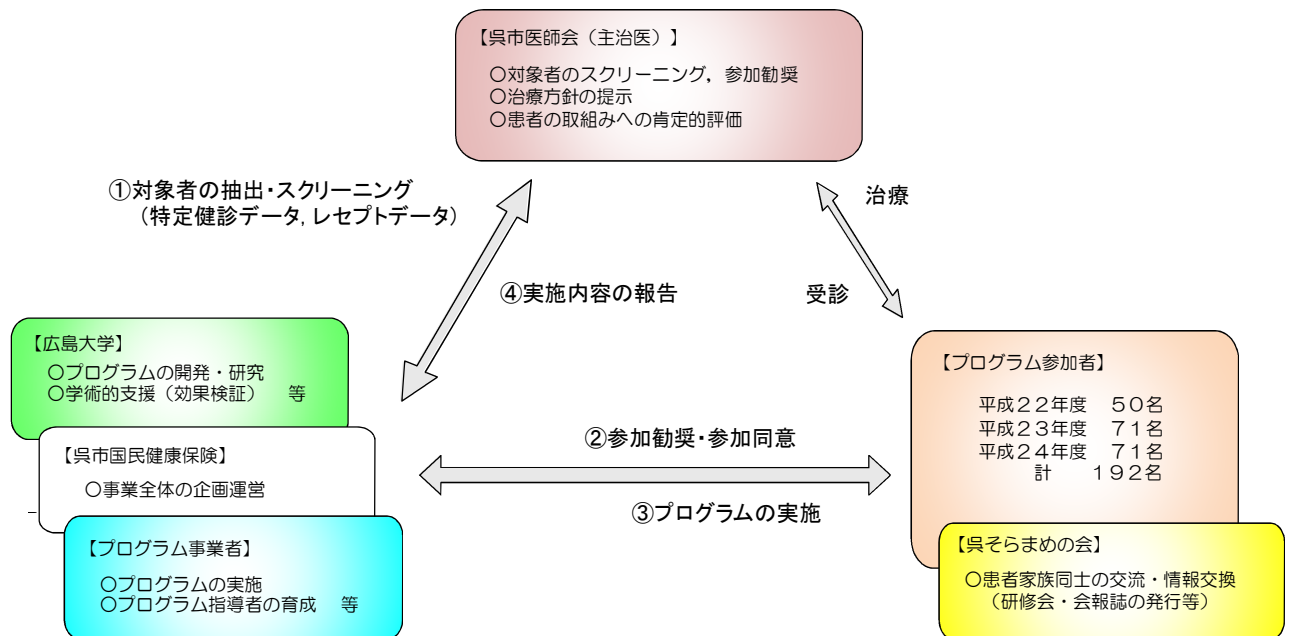
呉市福祉保健部 保険年金課（電話 0823-25-3151）

呉市国民健康保険では、糖尿病や糖尿病性腎症で通院する被保険者に対して、人工透析への移行等の重症化を防止し、被保険者及びその家族のQOLの維持向上を図ることを目的として、広島大学大学院、主治医等と連携し、疾患への自己管理能力を高めるプログラム等を提供する連携システムを構築しました。

専門的な訓練を受けた看護師による個別指導プログラム、プログラム修了後の支援、低たんぱく等の食事方法の実践を学ぶ料理教室、糖尿病予防講演会、患者家族会「呉そらまめの会」への支援等を通じて、プログラム修了者の腎機能はほぼ維持され、HbA1cは改善し、人工透析を導入した者は、現在でもないという結果を得ています。これらは、医師、看護師、医療保険者等との連携によるアプローチが、患者の自己管理能力の向上に寄与したことを示唆するものと思われ、概ね本事業の目的が達成できたと考えています。

今後は、本事業で構築した連携システムを基盤に、CKD(慢性腎臓病)、脳卒中等のハイリスクアプローチを地域の多職種で行う、「地域総合チーム医療」を準備しています。

呉市糖尿病性腎症等重症化予防事業 地域連携システム(イメージ図)



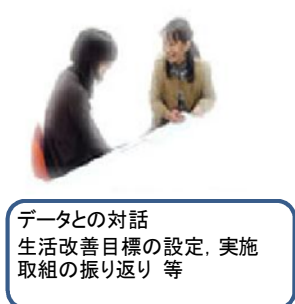
呉市糖尿病性腎症等重症化予防プログラム

- 専門的な訓練を受けた看護師による個別支援
- 期間は6か月（●面談指導：3回，○電話指導：9回）

1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月
●○	●○	●○	○○	○○	○○

- 毎月1回、食事の実践方法を学ぶ「腎臓にやさしい料理教室」を開催
- プログラム終了後も6か月ごとにフォローアップ

腎臓病治療の三本柱は



データとの対話
生活改善目標の設定、実施
取組の振り返り 等